

第3学年 社会科

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習目標】

・身近な地域や市町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。

・身近な地域や市町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。

・社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会にみられる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材			
教科書	「小学社会3年」	(日本文教出版)	
副教材	地図帳	(帝国書院)	
WEB教材	わたしたちの松阪市		

持ち物			
教科書	ノート	タブレット	地図帳

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことや大事だと思うところに印をしたり、調べたりして、予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【^{がくしゅうないよう}学習内容】

^{ぜんき} 前 期	^{こうき} 後 期
1. わたしたちの ^す 住んでいるところ 2. わたしたちの ^{ひと} くらしとまちではたらく人びと	3. ^{あんぜん} 安全な ^{まも} くらしを守る 4. ^し 市のように ^{くらし} すところの ^{うつりかわり}

【^{ひょうか かんてん ばめん ほうほう}評価の観点および場面・方法】

^{ひょうか かんてん} 評価の観点			^{ひょうか ばめん ほうほう} 評価の場面・方法
^{ぎのう} 技能・ ^{ちしき} 知識	わかる・できる	^{しゃかいてきじしやう かん ちしき み つ ちず しりやう かつやう} 社会的 ^じ 事象に関する知識を身に ^つ 着け、 ^{ちず} 地図や ^{しりやう} 資料を ^{かつやう} 活用する。	^{はつげん・はつびやう} 発言・発表 ^{じゅぎやう} 授業の様子 ^{ようす} ^{たんげん} 単元テスト ワークシート ノート
・ ^{しこう} 思考・ ^{ひょうげん} 表現 ^{はんだん} 判断	^{ひょうげん} 表現する	^{しゃかいてきじしやう い み かんけい かんが ひょうげん} 社会的 ^じ 事象についてその ^い 意味と ^{かんけい} 関係を ^{かんが} 考え、 ^{ひょうげん} 表現する。	^{はつげん・はつびやう} 発言・発表 ^{じゅぎやう} 授業の様子 ^{ようす} ^{たんげん} 単元テスト ワークシート ノート
^{とりぐもく} 取り組み ^{しゅてき} 主体的 ^く 態度	^{たいど} 態度	^{しゅたいてき しゃかい がくしゅう と く} 主体的に ^く 社会の ^{しゅう} 学習に取り組む。 ^{しりやう かつやう すす しら がくしゅう と く} ・資料を活用したり、 ^{すす} 進んで ^{しら} 調べたりして、 ^{がくしゅう} 学習に取り組もうとしている。 ^{がくしゅう ふ かえ しゃかいせい} ・これまでの ^{しゅう} 学習を ^ふ 振り返り、 ^{かえ} 社会生活に ^{いか} 活かそうとする。	^{はつげん・はつびやう} 発言・発表 ^{じゅぎやう} 授業の様子 ^{ようす} ^{たんげん} 単元テスト ワークシート ノート ^{かえ} ふり返し